

高知市立中央公民館事業 高知市民の大学 第81期生 募集要項

趣 旨

21世紀に入り、世界も日本も大きな曲がり角にきているように思われます。拡大から縮小へ、競争から共存へ、社会も私たちの生活も大きく変わりつつあり、新しい価値観も生まれてきています。しかし一方では、これらの変化には感わされずに、数千年の人類の歴史を貫く価値観も厳然として存在しています。私たちは社会の変化を知り、これに対応する必要に迫られる一方で、時間と空間を超えた不変の真理にも心を惹かれます。

創設以来41年、県下における生涯教育のパイオニアである「高知市民の大学」は、「食品」や「経済」といった生活に密着した問題と、「宇宙」や「心」のようないわば「不易」な問題をバランスよく取りあげて、毎回多くの市民の皆様にご受講いただいております。大学外や県外からも魅力ある講師をお招きするのも本大学の特徴です。

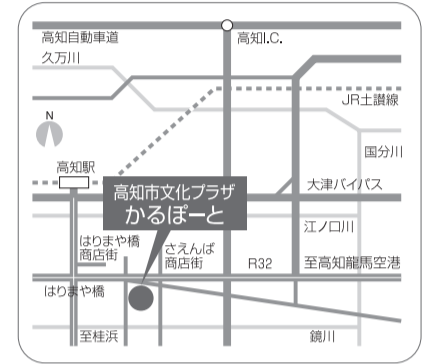
夕べのひとつ、共に学び、共に考えませんか？ 知の刺激は心地よいものです。

要 項

- 1 在学期間 2017年4月4日～2017年7月21日
- 2 場 所 高知市文化プラザかるぼーと11階 高知市立中央公民館 大講義室
- 3 曜日と時間 火曜日 総合コース 18時30分～20時
金曜日 総合コース 18時30分～20時
- 4 募集人員 各コース80名(先着順)
- 5 授 業 料 1コース 2,800円(テキスト代500円を含む)
両コース一括 4,800円(テキスト代1,000円を含む)
※1日だけの受講も可能 各回500円(当日8階文化振興事業団で受け付け)
- 6 講 座 講義(質疑応答、意見交換を含む)
- 7 申し込み 2017年3月10日(金)から高知市文化プラザかるぼーと8階文化振興事業団で受け付け(月曜休館・ただし月曜が祝日に当たる場合は開館)。
高知市九反田2-1 TEL 883-5071 FAX 883-5069
- 8 そ の 他 講義の課程は下記のとおりですが、講師の都合、天候等のやむを得ない事情で予定を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
最終日は講義終了後に閉講式を行い、10日以上出席した受講生には修了証書を授与します。
会場には有料駐車場があります(30分ごとに150円)。

■主催
高知市民の大学運営委員会
(委員長 高知大学名誉教授 鈴木堯士)
高知市教育委員会
公益財団法人高知市文化振興事業団

■後援
高知新聞社／RKC高知放送



◆火曜日：総合コース

「高知で生きて、高知で満てる：医療・介護・福祉とのつきあい方」
特別共催：一般社団法人高知医療再生機構

月 日	講義テーマ(内容)	講 師
4月4日	高知で生きて、高知でみてる	高知大学医学部 家庭医療学講座教授 阿波谷敏英
4月11日	ご存知ですか、ソーシャルワーカー？ 医療・介護をうける人の頼もしいサポーター	細木病院 医療ソーシャルワーカー 千頭賢子
4月18日	いのちに格差が！？ ～健康の社会的決定要因とは～	高知大学医学部 家庭医療学講座特任准教授 西村真紀
4月25日	さあ、退院！ ちゃんと準備すれば大丈夫！	土佐市民病院 地域医療部副部長 森田理久
5月9日	認知症になった時の仕組み、あれこれ	公益社団法人認知症の人と家族の会 高知県支部代表世話人 佐藤政子
5月16日	身の回りの救急の仕組み(大規模災害時以外)を 知っていますか？(救急ダイヤル、ヘリ搬送など)	高知県健康政策部医療政策課長 川内敦文
5月23日	こじやんとためになる「おくすり」講座 ～5つの知識で安心・納得！～	南国病院 薬剤部長 川添哲嗣
5月30日	試してみただけ、終活 決めよう、話しよう、リビングウィル	埼玉県 国保町立小野中央病院 地域包括医療部長 内田望
6月6日	お医者さんの選び方 かかりつけ医を持ちましょう	高知県医師会常任理事 伊与木増喜
6月13日	南海地震が来たらどうするぞ 医療機関はどうなる、どういぐ？	高知県健康政策部医療政策課 災害医療対策室長 藤野晋太郎
6月20日	どんな人が入るが、医学部って？ (これからの医者さん作り)	一般社団法人 高知医療再生機構理事長 倉本秋
6月27日	健康食品のウソ・ホント	高知大学保健管理センター教授 岩崎泰正
7月4日	在宅医療(在宅看取り)を行っている立場から	こうち在宅医療クリニック院長 壺井康一
7月11日	人を良くする「食」を考えてみませんか？ ～最後までムセずに口から食べたい！ 元気を作る栄養の基本～	高知市統一基本ケア普及委員会 食チーム
7月18日	もっと歩こう、やってみよう「筋トレ」 (口コモの予防)	熊本大学 教授システム学研究センター教授 都竹茂樹

◆金曜日：総合コース

「きらりと光る高知のものづくり」

月 日	講義テーマ(内容)	講 師
4月7日	「ものづくり」とは	高知大学名誉教授 鈴木堯士
4月14日	津波避難タワー安否確認システム 「つながったワー」について	高知工業高等専門学校教授 今井一雅
4月21日	磨きから世界につながる小さな工夫	宇治電化学工業株式会社 代表取締役社長 西山彰一
4月28日	研究成果の社会実装 「木質バイオマス発電・燃料製造の事業化」	高知工科大学特任教授 地域連携機構社会連携センター長 永野正展
5月12日	いろいろな生き方	株式会社山崎研代表取締役会長 (一社)高知県工業会 会長 山崎道生
5月19日	小さな泡(ファインバブル)の大きな可能性 ～色々な産業に活かします！～	高知工業高等専門学校准教授 秦隆志
5月26日	高知県の産業と新商品開発	高知工科大学システム工学群 地域連携機構准教授 松本泰典
6月2日	道は不連続 ～「けったい」なものを生み出すために～	高知工科大学環境理工学群教授 総合研究所構造ナノ化学研究室 室長 小廣和哉
6月9日	「高知の酒造り」 ～吟醸造りと土佐酒の魅力～	高知県工業技術センター 技術次長兼食品開発課長 上東治彦
6月16日	高知初「象の耳」で地域津波防災 ～市民と地球物理学者・エンジニアの協働による 防災情報伝達の新展開～	高知工科大学システム工学群教授 山本真行
6月23日	地方企業の事業ビジョンと戦略 ～ミロクの生き残るべき道としての価値創造～	株式会社ミロク 代表取締役社長 弥勒美彦
6月30日	未来のエネルギー？ 高効率人力発電機の開発	高知工科大学システム工学群教授 八田章光
7月7日	科学、人智と技術(進歩、進化)と (高智、高知)を問う	高知工科大学大学院 工学研究科教授 山本哲也
7月14日	キャリア教育と職業能力開発 ～若者の人材育成を考える～	高知職業能力開発短期大学校 能力開発部長 安達明史
7月21日	農業技術センターにおける重点研究の紹介 ～環境にやさしい農業研究の取り組み～	高知県農業技術センター 所長 石本周平